

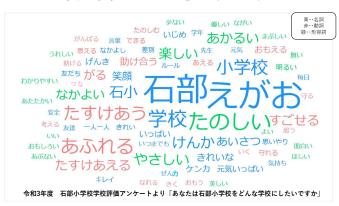
地域とともに歩み、地域の未来を拓く学校

湖南市立石部小学校 校報第150号

令和 4 年(2022年)1月14日 文責:校長 法山 由紀子

「こんな石部小学校にしたい!!」

12月に全児童を対象に実施した学校評価アンケートで、「**あなたは石部小学校をどんな学校にしたいですか?」**という質問に対する回答を「テキストマイニング」という手法で分析したのが下の表です。子どもたちの中から、たくさん出てきた単語ほど大きな文字になって表現され



ています。大きな文字の単語にも小さな文字の単語にも、またここには表れなかった 言葉にも、子どもたちの思いがつまってい ます。

令和3年度の教育活動も残り3か月となりました。それは、子どもたちが次のステージに進むための大事な3か月です。

ここにきて新型コロナウイルスの感染再拡大が心配されますが、これまでも大事にしてきた「えがおあふれる石部小学校」を子どもたちと創っていくために教職員一同、精一杯力を尽くしてまいります。今年もどうぞよろしくお願いします。

令和3年度卒業式について(お知らせ)

令和4年3月18日(金) 9:30開式

- 〇在校生代表として5年生が参加。1~4年生は、家庭学習とします。
- 〇当日、学童保育所は開所していただきます。
- ○6年生保護者には別途案内を配付します。

CS学校運営協議会 体験支援委員会が「ピクトグラム作成!」

2年前の夏。午後から突然の激しい雷雨に見舞われ、通学路のあちらこちらが水に浸かってしまうということがありました。全校児童が体育館に集まり、豪雨が収まるのを待ちました。さらに、 職員、地域の方で通学路の安全を確認したうえで、時間を繰り下げて集団下校を実施するという経

験をしました。

あのようなゲリラ豪雨が、今後また起こらないとも限りません。そんなとき、水がついた道路と用水路の区別がつかないと非常に危険です。

そこで、このたび、CSの校外生活支援委員会のみなさ

んが、2年越しの安全への 願いを込めて、注意喚起の 「ピクトグラム」を作成し てくださいました。デザイ ンは、地元のデザイナーさ んにお願いしました。また、 デザイン料や製作費の半分



を、石部学区まちづくり協議会が負担してくださいました。

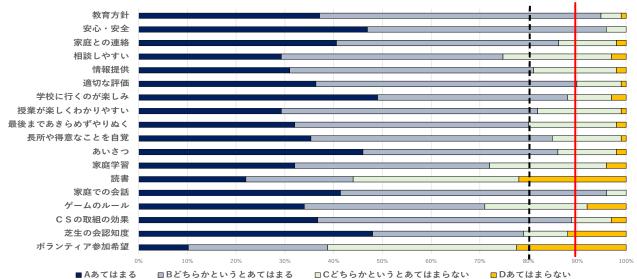
「自分の命は、まず自分で守る」という石部っ子の意識が高まることを、地域のみなさんも願ってくださっています。

★なお、令和3年12月31日(金)の京都新聞で、この取組を取り上げていただきました。

令和3年度「学校評価保護者アンケート集計速報」 【回収率82% 昨年度より3%UP】

11月末に、保護者の皆様のご協力を得て実施しました標記アンケートにつきまして、下記のグラフのような結果となりました。各項目で、A「あてはまる」B「どちらかというとあてはまる」という**肯定的な回答が80%以上であれば「おおむね目標を達成している」**さらに**90%以上であれば「目標をよく達成している」**と評価しています。





<u>肯定的回答が90%以上「目標をよく達成している項目」</u> (経年変化△プラス▼マイナス)

- ○学校は「地域とともにある学校」として地域と連携し、「地域の未来を拓く」子どもの育成に努めている。94.9%(△1.7%)
- ○学校は、子どもの安心・安全を守るために努力している。
- ○学校は、子どもの姿をよく見て、適切な評価を行っている。
- ○家庭では、子どもの話をよく聞き、親子で会話をしている。

- 94.9% (\triangle 1.7%) 95.6% (\triangle 2.4%)
- 90.4% (▼3.1%)
- 95.7% (▼0.3%)

肯定的回答が80%に届かなかった項目

▲学校は、子どもの学習や健康、子育ての悩みを相談しやすい。

74.8% (▼6.1%)

▲子どもは、家庭学習に取り組んでいる。

71.9% (**▼4.6%**)

▲子どもは、家で読書に親しんでいる。

44.1% (**▼**0.3%)

▲学校の芝生の維持・管理をCS理事会やまちづくり協議会、PTA、スポ少サッカーからなる 「石部小学校の芝生を育てる会」が行っていることを知っている。 79.4%(新項目)

▲機会があれば、芝生の維持・管理や学校に関わるボランティア等に参加したい。39%(新項目)

家庭での「ゲーム・スマホ・タブレット」 その使い方で大丈夫?

前回(12/3)に行われたCS(学校運営協議会)理事会において、アンケートの集計結果から、理事のみなさんに石部っ子のよいところやもっと伸ばしたいところを出し合っていただきました。そのなかで「スマホの使い方やゲームの時間」についての話題が出ました。



今回のアンケートでは、「家でゲーム・スマホ・タブレットのルールを守っている」という質問への肯定的な回答は、下学年(1~3年)で84%、上学年(4~6年)で75%、保護者は71%という結果でした。下学年では守れている子が多いようですね。

ただ、5月に実施された全国学力・学習状況調査の 児童質問紙調査の本校の結果において、「携帯電話・スマホやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか」という質問に対して、「約束を決めていない」という回答が8.3%ありました。また、「平日に3時間以上ゲームをしている」児童の割合が、48.4%であったことにも注目したいと思います。

そこで、この機会に、ゲーム・スマホ・タブレットのルールについて、今一度親子で話し合って みてはいかがでしょう。「湖南市スマホ使用3か条」もぜひ参考にしてみてくださいね。